



東北地域の和食文化メールマガジン

令和3年12月9日(木) 第24号



【目次】

1. 農林水産省 「食かけるプロジェクト」バーチャルトリップ(海女小屋)のお知らせ
2. 農林水産省 第12回料理人顕彰制度「料理マスターズ」受賞者決定のお知らせ
3. 農林水産省 「よしもともニッポンフードシフト」キックオフイベント実施のお知らせ
4. 和食会議 11月24日「和食の日」港区立白金小学校特別出前授業と和食給食の御紹介

1. 農林水産省 「食かけるプロジェクト」バーチャルトリップ(海女小屋)のお知らせ

農林水産省が実施しております「食かけるプロジェクト」の情報発信の取組のひとつとして、受賞地域を舞台としたバーチャルトリップを実施いたします。

令和3年12月11日(土)に「海女小屋 はちまんかまど(三重県鳥羽市)」を紹介する旅をYouTubeでライブ配信いたします。

1,000年以上前からウニやアワビ、ホタテなどの海産物を獲り続けてきた海女さんたちが案内するツアーで、海女さんの体験談や、海女さんが使っていた伝統的な衣装や道具を見ながら、獲れたての魚介類を焼いていただきます。

全編英語での配信ですが、御関心のある方はぜひご覧ください。

・開催日時:令和3年12月11日(土)15:00~16:00(予定)

・参加方法:バーチャルトリップは「YouTube Live」を使用し、通信料は御自身の御負担になります。

Live event: <https://www.youtube.com/user/japantravelchannel/live>

2. 農林水産省 第12回料理人顕彰制度「料理マスターズ」受賞者決定のお知らせ

農林水産省料理人顕彰制度「料理マスターズ」は、日本の「食」、「食文化」等の素晴らしさや奥深さ、更にはその魅力に誇りとこだわりを持ち続け、生産者や食品企業等と「協働」して、様々な取組に尽力されている現役の料理人を顕彰するものです。

この度、ブロンズ賞 8 名、シルバー賞 3 名に、記念すべき初のゴールド賞 3 名を加えた計 14 名の方が受賞しました。

「日本料理」分野では、以下の 3 名の方です。

ブロンズ賞 小林 宏輔(こばやし こうすけ) 鮫 登喜和(新潟県新発田市)

” 萩原 貴幸(はぎわら たかゆき) 日本料理 柚木元(長野県飯田市)

” 渡辺 大生(わたなべ ひろお) 割烹 渡辺(新潟県新潟市)

受賞者一覧はこちらから↓

https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/gaisyoku/211110_10.html

=====

3. 農林水産省 「よしもともニッポンフードシフト」キックオフイベント実施のお知らせ

=====

農林水産省では、本年度より食料・農業・農村基本計画に基づき、食と農のつながりの深化に着目した新たな国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を実施しています。

この度、農林水産省と吉本興業がタッグを組み「よしもともニッポンフードシフト」をスタートし、キックオフイベントを開催。イベントでは、金子農林水産大臣からよしもと「食」芸人へ「ニッポンフードシフト」の推進活動の委嘱状を伝達しました。

詳細はこちらから↓

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/211201.html>

=====

4. 和食会議 11月24日「和食の日」港区立白金小学校特別出前授業と和食給食の御紹介

=====

和食会議は、令和3年11月24日(水)、東京都港区立白金小学校5年生97名の児童に「和食の日」特別出前授業を実施しました。

冒頭、吉野達雄校長先生から、「今日は和食の日です。和食の素晴らしさ・良さを勉強し知識を深めて和食文化を繋いでいきましょう」と御挨拶がありました。

授業の前半は、和食会議・村田吉弘副会長から和食文化の特徴、日本料理の本質として「引き算」「少量多品種低カロリー」「うま味を中心に料理を構成」といった説明がありました。

その中で、特に、『「うま味」を上手に使って効果的に料理をするのは、日本だけ。今、世界がカロリー摂取過多になっている中、日本食や味わいの要である「だし」は海外から注目されている。「だし」の美味しさやカロリーの低さを知っている私たち日本人にとって大きなプラス。』という話に、子どもたちは大きな関心を寄せていました。

最後の「健康的な食生活を送る為にも、和食をたくさん食べよう」という締め言葉にも皆、大きく頷いていました。

詳細はこちらから↓

<https://washokujapan.jp/info/info-20211201/>

~~~~~

- 東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

問い合わせ先：東北地域の和食文化ネットワーク事務局

東北農政局経営・事業支援部地域食品・連携課

担当：澤田、佐藤（成）

T E L : 022-221-6403（ダイヤルイン）

F A X : 022-722-7378

メールアドレス：[keisyonw-tohoku@maff.go.jp](mailto:keisyonw-tohoku@maff.go.jp)

~~~~~

- ★ <農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

~~~~~

- ★ 東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信を御希望される方は、御登録をお願いします。

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

~~~~~